

令和7年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号:36009

学校名:真駒内曙中学校

	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 ＜男子＞	○昨年の記録と同程度もしくは上回った種目 ・全ての種目	○全国平均と比較して、上回った種目 ・長座体前屈 ・持久走 ・20mシャトルラン	・運動やスポーツは「大切(やや大切)なものである」と感じている生徒が多いことから、普段からさまざまな場面で運動に親しんだり、質の高い運動を行ったりすることができているのではないかと考えられる。 ・「体育の授業は楽しい(やや楽しい)」と感じている生徒は多いが、「いろんな種目を体験したとき」、「できなかったことができるようになったとき」の項目が全国平均に比べて低い値であることから、探究心の育成や達成感を味わうことができていないと考えられる。この部分に目を向けることで、より授業が運動習慣のきっかけの一端を担えるようになるのではないかと考えられる。
体力・運動能力 ＜女子＞	○昨年の記録と同程度もしくは上回った種目 ・握力を除く種目	○全国平均と比較して、上回った種目 ・上体起こし ・長座体前屈 ・立ち幅跳び	
運動・スポーツへの意識 運動習慣	○部活動に所属している生徒の割合 男子:67.6% 女子:42.1%	○地域のスポーツクラブに所属している生徒の割合 男子:11.8% 女子:15.8%	
	○「運動やスポーツは大切なもの」と回答する生徒の割合 男子:91.2% 女子:84.2%	○「体育の授業は楽しい」と回答する生徒の割合 男子:87.9% 女子:77.8%	

三つの取組

①体育・保健体育等の授業の充実

②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組

③子どもが自らの健康づくりを図る取組の充実

具体的な取組

- 主体的に健康の保持増進を図る保健体育授業の充実
- 仲間と学び合い、高め合うことができる力を育み、課題探究的な学習を取り入れた授業の充実
- 生涯にわたって運動に親しむ基礎の育成を図る授業の充実
- 单元ごとに書き込み式のWSを使用し、学びの積み重ねを捉える授業の充実

- 放課後学習会での保健体育科の開講
- 昼休みの外・体育館遊びの奨励
- 委員会活動との連携(生徒主催の球技大会、校内体育大会等)
- オリンピック・パラリンピック教育推進事業への参加(11年目)

- 食に関する講演会
- 栄養教諭による食育指導
- 養護教諭や外部講師の専門性を生かした健康や性に関する指導
- スクールカウンセラーによる命に関する授業
- 専門機関や消防署による防災教育

家庭・地域との連携・協働

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を活用(全国・札幌市との比較・検討)
- 札幌市の児童・生徒の健康と食生活に関する調査結果の活用
- 学校独自の生徒アンケートや保護者アンケートの活用